

平成19年度 第1回佐渡市行政改革推進委員会

1. 日時 平成19年6月28日(木) 13:30~18:00

2. 場所 佐渡市役所 会議室棟 1階 第2会議室

3. 出席者 27人

	推進委員	佐渡市役所
委 員	伊藤 稔	副市長
"	宇留間 博	総務部長
"	甲斐逸 枝	企画財政部長
"	金子 剛	市民環境部長
"	中川 英男	福祉保健部長
"	平田 緑	産業観光部長
"	山本 初子	建設部長
"	山本 保孝	議会事務局長
		教育次長
		選挙管理委員会事務局長
		農業委員会事務局長
		消防長
		親松 東一
		斉藤 英夫
		荒 芳信
		粕谷 達男
		末武 正義
		川嶋 雄一郎
		佐藤 一富
		山田 富巳夫
		藤井 武雄
		菊地 賢一
		山本 真澄
		渡辺 与四夫

事務局

総務部行政改革課長	藤澤 一雄
総務部行政改革課課長補佐	清水 忠雄
総務部行政改革課行政評価係長	加藤 留美子
総務部行政改革課行政評価係主任	笠井 貴弘
総務部行政改革課行政評価係主事	本間 正子
総務部行政改革課行革推進係長	丹下 高晴
総務部行政改革課行革推進係主任	北見 太志

4. 会議内容

- 1) 開会
- 2) 辞令書の交付
- 3) 市長あいさつ
- 4) 委員自己紹介及び事務局紹介
- 5) 会長の互選(職務代理者の指名)
- 6) 諮問
- 7) 議事

佐渡市行政改革推進委員会の開催予定について

佐渡市行政改革大綱実施計画（集中改革プラン）の進捗管理について
・各部局の重点改革項目（2007年改革マニフェスト）の計画評価
その他

8) 閉会

会 議 録 (要 約 版)

1) 開会

藤澤行政改革課長あいさつ

2) 辞令書の交付

親松副市長から、委員を代表して山本保孝委員に辞令書を交付。

3) 市長あいさつ

親松副市長あいさつ

4) 委員自己紹介及び事務局紹介

推進委員紹介の後、事務局の紹介を行う。

5) 会長の互選（職務代理者の指名）

佐渡市行政改革推進委員会条例第4条に基づき、互選により中川英男委員を会長とし、職務代理者に金子剛委員を指名。

6) 諮問

親松副市長から、行政改革の推進にあたり、佐渡市行政改革大綱実施計画（集中改革プラン）の進捗管理について委員会の意見を求める諮問書を中川英男会長に交付。

7) 議事

佐渡市行政改革推進委員会の開催予定について

【事務局の説明】

今年度は4回予定している。

第1回 平成19年6月28日

主な議件 ・平成19年度改革マニフェストの計画（Plan）の評価について

第2回 平成19年7月下旬

主な議件 ・平成18年度改革マニフェストの最終評価並びに実施内容について

第3回 平成20年1月

主な議件 ・平成19年度改革マニフェストの中間評価について

第4回 平成20年2月

主な議件 ・答申のまとめについて

佐渡市行政改革大綱実施計画（集中改革プラン）の進捗管理について

【事務局の説明】

第1回佐渡市行政改革推進本部会議を5月8日に開催し、平成18年3月に策定した実施計画（集中改革プラン）の見直しを実施した経緯を説明。見直し内容は、事務移管等があり所管変更になった部分、現在取り組んでいる項目漏れ等を追加した事を報告。詳細については別紙のとおり。

・各部局の重点改革項目（2007年改革マニフェスト）の計画（Plan）評価
（評価方法について説明）

【事務局の説明】

個別評価シートの評価項目に基づき、1）計画の妥当性（Plan）について評価をお願いしたい。

また、評点基準については昨年度、見直しが必要ではないかとの意見をいただいたことから、事務局(案)を提示。

【委員の意見】

評点基準について、事務局(案)のとおりに決定し、平成19年度評価から活用する事を確認。

（各部局長による改革マニフェストの説明及び審議）

企画財政部改革マニフェストについての説明

【市の説明】

（別紙19年度改革マニフェストについて概要説明）

企画財政部改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

実質公債費比率の数値が前年より高いが、その要因は何か。

【市の回答】

分母となる予算総額が年々減ることが大きな要因である。

【委員の意見】

定住促進対策だが、佐渡市全体の空き家件数、賃貸希望者のデータはあるか。

街づくり交付金と連携する予定はあるか。

【市の回答】

空き家対策の調査は平成17年3月であり、それ以降は実施していない。ホームページの空き家情報内容も充実していないことから、調査と併せて9月位までに内容の充実を図るよう取り組み中である。

街づくり交付金とは筋が異なることから、考えていない。

【委員の意見】

ケーブルテレビ加入金はいくらか？

【市の回答】

加入金は20,000円であり、軒下から家の中までは別途経費が必要である。

【委員の意見】

定住促進対策関連で空き家現地視察旅費補助があるが、限度額と補助制度利用者はどれくらいあるのか。

【市の回答】

同行者含み2回まで、限度額20,000円である。視察件数47件のうち補助28件である。

【委員の意見】

電子入札制度関連で電子化は既の実施しているのか。

【市の回答】

設計図書の電子化も含めて既の実施している。

【委員の意見】

マニフェストは市民に分かり易い事が大切である。中には分かり難い表現がある。表現を工夫したらどうか。

【市の回答】

次回は誰が見ても理解できるような専門用語を避けた表現を検討したい。

【委員の意見】

異動して分からないとか言わないように注意してもらいたい。

市民環境部改革マニフェストについての説明

【市民環境部の説明】

(別紙19年度改革マニフェストについて概要説明)

市民環境部改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

廃プラの回収は実施しているか。

【市の回答】

店舗をお願いし、回収をしている。

【委員の意見】

口座振替の推進だが、民間では80%台である。行政も口座振替率が高くなるよう指導してもらいたい。

【市の回答】

県内の口座振替率は75%位である。当市は47.1%が目標であるが推進し50%を超えたいと考えている。

【委員の意見】

放置車両の撤去であるが、費用を持ち主に負担させられないか。

【市の回答】

まずは放置車両であるのか特定が必要である。相手が特定できないケースが多い。

福祉保健部改革マニフェストについての説明

【福祉保健部の説明】

(別紙 19 年度改革マニフェストについて概要説明)

福祉保健部改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

保育園の統合で平成 18 年度実績 1 園、平成 19 年度目標の 5 園は廃止又は前期間内での方向付けを行う数のどちらか。

【市の回答】

18 年度実績の 1 園は休園となっている豊岡保育園である。19 年度は両津地区で 3 園、相川地区で 1 園、畑野地区で 1 園を前期間内での方向付けを実施したいと考えている。

【委員の意見】

各種健康診査の受診率向上であるが、基本健康診査の手伝いをして昨年より受診者が更に減った感じを受けたが、原因は何か考えられるか。

【市の回答】

今年度からの受診料値上げが考えられるが、他市と比較してもまだ安い状況である。

【委員の意見】

保育料の収納率は滞納者への意識改革が必要と考えるがいかがか。

【市の回答】

滞納者を分析すると地域と保護者が密接している園では滞納者がいない傾向がある。今後も支所担当者と連携し、滞納者の解消に努めたい。

【委員の意見】

各種検診の分母は？

【市の回答】

国民健康保険加入者である。

【委員の意見】

行政サービスの向上であるが、佐渡市全体の待機者数は何人か。

【市の回答】

470～480人である。

産業観光部改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙 19 年度改革マニフェストについて概要説明)

産業観光部改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

新潟交通(株)との連携はどうなっているか。周遊コースであるにも関わらず、公衆便所が閉鎖状態である。これでは観光客の誘客以前の問題ではないか。

【市の回答】

観光客を迎える立場としては、公衆便所等をもう少し充実する必要があると考える。しかし、財政状況が厳しく、また島内に多くの観光施設を保有している状況から行政改

革の観点で施設の見直しを実施している。限られた財源の中で観光客に満足いただける施設は何か検討したい。

【委員の意見】

竹林の利活用とあるが、現在検討している具体策があれば教えていただきたい。

企業誘致も大切である。しかし、現在、コスト競争にさらされている佐渡の企業の体力を強化する支援策も検討できないか。

地産地消で学校給食に取り入れる具体的な品目は教育委員会とは決定しているのか。また、進め方は決定しているのか。

【市の回答】

竹炭の活用が代表的な取り組みである。これ以外にも活用方法があれば教えていただきたい。

必要と考えている。個々の問題、課題によって対応が異なるので個々に相談させていただきたい。

産地作り交付金を活用した計画栽培が可能ではないかと言うことで最終調整を実施している。具体的な品目までは決定していない。

【委員の意見】

具体的な品目を決定した方が、今後の動きが見えてくるのではないか。栽培者としても具体的な方が農業の活性化につながるので検討していただきたい。

【委員の意見】

合宿誘致で首都圏の大学を中心に誘客促進とあるが、東京事務所を活用して実施するのか。

【市の回答】

東京事務所に具体的に委託する体制はとっていない。市職員が誘客活動を行っている。

総務部改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙 19 年度改革マニフェストについて概要説明)

総務部改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

有料広告・IP電話は非常に良いことなので頑張ってもらいたい。

公用車の削減だが、台数だけでなく普通車から軽自動車などへの変更も併せて検討してもらいたい。

【市の回答】

まずは適正な規模を第一に考えている。今年度、新規で購入する公用車は軽自動車である。また、環境にやさしい車種を検討している。

【委員の意見】

市民憲賞に基づいた動きがどこかに必要ではないか。

【市の回答】

改革マニフェストに馴染むか疑問があった。担当としては企画財政部である。

【委員の意見】

公用車の運用方法であるが、課別で保有するのではなく本庁や支所単位で考えるべきではないか。

【市の回答】

災害対応、水道の断水対応等で緊急を要する場合を想定し、課単位で管理しているところもあるが、防災管財課からの長期貸付扱いとしている。それ以外については、防災管財課の一元管理とし予約制で対応している。

【委員の意見】

時間外手当の削減項目、18年度実績と比較すると今年度の目標が高いように思えるが達成可能か。

【市の回答】

目標を達成できるように努力する。時間外手当削減のための行動指針を示し、取り組んでいるが、時間外が多い部署はヒアリングを実施し、業務の見直し、運用方法の検討など色々な方策を検討し、対応を進めているところである。

【委員の意見】

ニュー・パブリック・マネジメントの主な方法は何か。

【市の回答】

見直し指針を策定し施設の維持管理について、具体的に取り組んでいる。

議会事務局改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙19年度改革マニフェストについて概要説明)

議会事務局改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

議会日程をもう少し、早く公表できないか。

【市の回答】

ホームページへの掲載依頼を他課にお願いすることなく、自分で掲載できる運用となったことから、この6月議会から改めている。

【委員の意見】

視察受入れコーナーを設け、受入れ団体を増やすとあるが経費はかかるのか。

【市の回答】

コーナーを設ける経費は発生しない。

【委員の意見】

委員会の議会中継はできないか。

【市の回答】

町村議会は本会議主義、市議会は委員会主義となる。その関係から自由な発言が制約されるため、今は中継していない。

【委員の意見】

質問通告書は掲載できないか。

【市の回答】

18年度の一般質問・代表質問項目がそれにあたる。

【委員の意見】

本会議録は、要約版か。

【市の回答】

一言一句、掲載されている。

教育委員会改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙19年度改革マニフェストについて概要説明)

教育委員会改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

学区再編と学校統合の推進の改革について、広く説明会に参加してもらう必要があるのではないか。

【市の回答】

地域性・これまでの経緯・歴史がある。住民感情には十分に配慮し、誤解を招かないように対応したいと考えている。

【委員の意見】

世界文化遺産の推進について、様々な情報が交錯している。それらを考えると積極的な啓蒙啓発活動が必要ではないか。

【市の回答】

目的とそこに関わる影響を混同し、誤解を招いている。学者によっては色々な考えをもっているため、慎重に進めたいと考えている。

【委員の意見】

学区再編と学校統合の推進の改革について、特色ある学校への改編にむけ調査研究するとあるが具体的には何を意味しているのか。

世界文化遺産の推進について、今後の見通しはどうか。

【市の回答】

小中学校を連携させることにより、カリキュラム等で特色を持たせたいと考えている。いくつかのテーマがあるので、先進地視察などを実施し、中身が決まり次第お示ししたい。

可能性にかけて進めていきたい。

【委員の意見】

国仲学校給食センターの件であるが、今後も保護者と話し合いの場を設けていただきたい。

【市の回答】

話し合いは今後も継続していきたい。

【委員の意見】

施設間の連携強化と整理合理化の検討であるが、どこの体育施設を考えているのか。

【市の回答】

真野スポーツハウスと両津総合体育館を考えている。

選挙管理委員会事務局改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙 19 年度改革マニフェストについて概要説明)

選挙管理委員会事務局改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

昨年実施したシンポジウムで北川先生と約束した件か。

【市の回答】

そのとおりである。

【委員の意見】

投票所の件、項目として掲げるべきではないか。

【市の回答】

来年度以降、検討する。

【委員の意見】

目標達成に向け、頑張ってもらいたい。

農業委員会事務局改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙 19 年度改革マニフェストについて概要説明)

農業委員会事務局改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

面積カバー率の 19 年度目標が高いが大丈夫か。

【市の回答】

30%にするのは大変だが、農業振興課と連携して取り組んでいきたい。

【委員の意見】

農業委員の欠員があるようだが、それらのエリアは誰がカバーしているのか。

【市の回答】

やはり地元の農業委員でないと、現状把握が難しいので地元の農業委員がそのエリアを分けてカバーしている。

消防本部改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙 19 年度改革マニフェストについて概要説明)

消防本部改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

防火訪問を団員と連携し、実施するとあるが、団員確保が難しいと聞くが理由は何か。

【市の回答】

若者がいないのが現状である。

【委員の意見】

女性団員の推進は実施しているのか。

【市の回答】

推進している。

【委員の意見】

義務付けられた住宅用火災報知器の把握はしているのか。

【市の回答】

両津地区は取り組みが遅れているが、アンケートを実施中である。

建設部改革マニフェストについての説明

【市の説明】

(別紙19年度改革マニフェストについて概要説明)

建設部改革マニフェストについての審議

【委員の意見】

支所と協力して口座振替率の向上に努めていただきたい。収納率向上につながると感じる。

【市の回答】

口座振替率の向上に努める。

【委員の意見】

市営住宅収納率の推移を比較すると19年度目標値が低いのではないかと。水道料金の引き落とし日の統一はできないか。

【市の回答】

18年度実績見込値より実績値が低いため、目標値を低くした。検討してみる。

【委員の意見】

全ての税・料金など振替日を統一できないか検討してもらいたい。

【市の回答】

全庁的に検討してみる。

【委員の意見】

大きなホテル・旅館など観光施設で水道料の滞納はあるのか。

【市の回答】

正確な数字は把握していなが、あると思う。

その他

1) 本日のプレゼンで適正な評価が可能か。

【委員の意見】

- ・今日のプレゼンで可能と考えている。
- ・評価するには18年度実績値が必要と考える。
- ・時間が少なかった。もう少しプレゼンと質疑時間が足りない。
- ・このマニフェストで評価すべき。足りない委員は各自で事務局を通じて照会し、判断すれば良い。

【委員会の結果】

評価は本日のプレゼンで可能。但し、18年度実績数値を確認してから評価する必要があるので、18年度実績値を知らせてもらいたい。また、聞き足りない委員は個々で事務局を通じて照会することにする。

2) 今日の評価シートの提出期限は。

【市の回答】

第3回推進委員会の中間評価終了後、公表となるので本日の提出でなくても差し支えない。

【委員の意見】

第2回推進委員会終了後の提出とする。

3) 内部評価方法はどう考えているのか。

【市の回答】

昨年度の中間評価の段階で各部長による自己検証チェックシートを作成した後、中間評価をいただいている。今回の委員評価の見直しを検討する中で内部評価についても、どのようなものが良いか。単に数値目標をクリアすればAなのか等、いくつか問題点もあるので各部長による自己検証チェックシートの評点基準について検討させていただきたい。

4) 第2回推進委員会の平成18年度改革マニフェスト最終評価は各部局長によるプレゼンは必要か。

【委員の意見】

見込値となっている項目の18年度確定値を示してもらえばプレゼンの必要はなし。

5) 第2回推進委員会の期日

日 時 平成19年7月26日(木) PM1:30~
 会 場 畑野支所 3階 大会議室
 内 容 1)平成18年度改革マニフェスト最終評価について
 2)集中改革プランの実施内容について
 その他 資料は事前に送付。

6) 現在の行政改革課の取り組み状況を報告

【市の説明】

公共施設

補助金・負担金
事務事業評価
次年度以降の組織
の4項目について、現在の取り組み状況を報告。

8) 閉会

金子職務代理あいさつ